



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

2024. **4**月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 400

国際会長：Urlik Lauridsen [デンマーク] 輝かそう、あなたの光を
Let Your Light Shine

アジア太平洋地域会長：利根川 恵 子 [東日本区川越] 変革のための光となろう
Be the light for change

西日本区理事：深 谷 聡 [名古屋クラブ] 未来に灯そう希望の光り
Let's illuminate the light of for the future

九州部部长：中 西 賢 一 [熊本クラブ] 今こそ動き出そう 九州から風を



未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！

鹿児島クラブ会長 徳田 穰

鹿児島・八代ワイズメンズクラブ合同例会報告

鹿児島クラブ 中堀 清哲

4月13日(土)に出水市に於いて八代ワイズメンズクラブさんのとの合同例会が行われました。八代クラブさんとの合同例会は2016年3月、人吉で開催以来8年ぶりでした。2016年4月14日に熊本地震、2019年コロナ禍発生と災い続きでしたので久しぶりの合同例会に鹿児島クラブより8名(徳田会長・神村・山口・園屋・松若・新内(俊)・中堀 各ワイズ、新内メネット)、八代クラブから3名(森会長、守田・守田(涼)ワイズ)とゲストの加世田さんの合計12名の参加でした。鹿児島中央駅を午前10時44分発の新幹線「さくら」552号であっという間に出水へ。11時09分に出水駅に着いて八代クラブの皆さんと合流し出水の武家屋敷群の見学に向かいます。天気予報は「曇り一時雨」でしたが陽が差し始め、青空が広がりました。皆さんの兼ての行いの良さのせいでしょうね。出水は藩政時代の肥後への備えで薩摩藩最強の武士団麓集落があったこともあり、有名な知覧麓よりも規模の大きい武家屋敷群です。ここ最近ようやく整備が進みつつあります。まずは竹添邸を見学。現存する建物は幕末～明治期のものですが、広くて立派な家です。ガイドの方が詳しくお話しくださいましたので、あとは麓歴史館を見学するだけとなりました。皆さん殆どが初めてで、予想以上の立派な武家屋敷群に感心されていました。昼食会場の鶴丸会館に移動し、徳田、森両会長挨拶、松若ワイズの乾杯の音頭で楽しい食事会が始まりました。料理はとても美味しく、お酒も進んだ方もおられました。皆さんの自己紹介もあり、会話も弾み、あっという間の二時間でした。とても楽しかった春のひとときでした。



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT



未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！

4月例会は、八代クラブとの交流会をもって4月例会と致しました。八代クラブの森会長と2023年3月に行われた次期会長・主査研修会で、コロナ禍で途絶えていた交流会を久しぶりに復活しようではないかと話になり、両クラブで開催を検討することになりました。そのようなことから4月13日(土)に出水市の武家屋敷群を見てレストラン鶴家で昼食を取りながら懇談会をすることになりました。鹿児島を出発するときは生憎の小雨でしたが、出水に着いた時には晴れるという幸運にも恵まれ、参加した12人の皆様が楽しかったと言っていましたので、実施して良かったと思いました。八代クラブの森会長、鹿児島クラブの交流担当の中堀ワイズには、大変お世話になりました。

午前中は出水麓武家屋敷群を見学しました。その中の竹添邸はNHK大河ドラマ「篤姫」のロケ地で、門構えも立派でいかにも武士の家という感じがしました。武家屋敷の説明の中で薩摩では「国を守るのは、天守閣のある城ではなく人である。」とし、国を守る方法として人を育てることに力を入れたという。その際、強い出水兵児を育てるのにたいへん役にたったのが、「出水兵児修養の掟」であったことを教わりました。そこで「出水兵児修養の掟」とはどのようなものか調べてみました。出水は肥後の国との国境いで防備を行う大切な地であったが故に、特に青少年を厳しく育てることに力を入れ、その礎となったのが「出水兵児修養の掟」であったといえます。第三代の出水地頭として赴任してきた山田昌巖の教えをもとに江戸後期に兵児(へこ：青少年)をたくましく育てるために「出水兵児修養の掟」が作られたと言われています。「出水兵児修養の掟」は武士や青少年の心構えを表したものです。武士を人に置きかえると今でも立派に通用する教育伝承だと思います。①嘘を言ってはならない。②正直でなければならない。③礼儀正しくなければならない。④困っている人がいたら、よく世話してやり、苦勞を惜しんではならない。⑤人の心の痛みがわかるようにならないなどです。私が特に感銘したのは、封建時代の武士階級社会の中で、④⑤のような弱者に対する配慮がなされていることです。この「掟」を現代風に変えて地域で青少年を育てる指針にできないものかと考えています。



未来に灯そう希望の光り
Let's illuminate the light of for the future

ピックルボールをご存知でしょうか。1965年アメリカで始まったバドミントンと卓球を合わせた様なリクリエーションスポーツです。

世界の競技人口は480万人を擁し、全米では40万人を超えました。プロリーグも出来、全米ツアーが開催されています。アメリカではBBQを楽しみながら、ビール片手に盛り上がっているとの事。手軽さとフィットネスとの波及効果で急激に普及し、アメリカ国内の産業協会が最も成長しているスポーツとして大きな経済的効果を生み出しています。L.AのYMCAでも人気のプログラムであると聞いております。コートはバドミントンコートとほぼ同じで、ネットの高さは膝～腿くらいです。

ラケットはバドミントンラケットより、ひと回り小さいもので、ボールはソフトボール程の大きさで穴が空いている為、コントロールはテニスに比べ飛距離やスピードはかなり軽減される為、年齢差があってもチームとして充分楽しめることが出来ます。ゲームは基本ダブルスで、体験会では、たまたま居合わせた小学5年生の男の子とチームを組み十分に楽しむことが出来ました。テニスの様にコート内を走り回りボールを打つ必要もなく、息切れすらしませんでした。

世界のワイズメンクラブはメンバーの確保が必要です。今後ユース事業を広める為にも、ユースとの交流の必要性を感じます。

ピックルボールと出会い、将来その溝を埋める役に立てられる可能性を強く感じました。ワイズメンズクラ

ブ対抗ピククルボール大会とか。夢は膨らみます。被災地でも気分転換にも向いていると思います。ジェンダーや国籍、年齢差を超え、楽しく、気軽に交流ができるスポーツであるからこそ是非とも一人でも多くの方の体験をお勧めします。

ワイズメンは世界で社会のあらゆる問題に立ち向かう立派な奉仕団体であります。日々の例会や活動で養われた友情やフェロウシップを広げる為にも、クラブ、部、区、国を越え新たな連帯をして参りましょう。

2025年8月熊本で念願のアジア大会が開催されます。日本のワイズメンでアジアの仲間を笑顔でお迎えしましょう。

戦争や天災で苦しみの中に生きる仲間が沢山います。私達の活動で一人でも多くの人々が憩われる事を祈ります。同年ラオス人民民主共和国にYMCA ホテル専門学校の開校も予定されています。

海外のプロジェクトなので、様々なカントリーリスクに直面はしておりますが、『ラオスにYMCAを 有志の会』が中心となり、慎重に進めております。場所は国立ラオス大学校内に決定したと聞いております。

最新の情報が入り次第、皆様に報告をさせていただきますので、末長いご理解と、ご援助の程宜しくお願い申し上げます。

日本のワイズメンの品格と精神を世界へ広めて参りましょう！

世界平和の訪れを切に祈ります。

3 March 3月例会報告

日 時：令和6年3月26日(火) 19:00 ~ 20:30

場 所：鹿児島市国際交流センター

出席者：11名

司会者：新内（俊）

3月例会の記録

クラブ在籍者	11名
出席者	9名
メネット	1名
コメット	1名
ゲスト	0名
ビジター	0名
メイクアップ	0名
3月出席率	100%

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



今月の樹 ブナ



日本の代表的なブナはブナあるいはシロブナ (Fagus crenata) イヌブナ (Fagus japonica) である。ブナの幹は灰白色で、大きいものはまだらになる。イヌブナはどちらかというと黒い。ブナ林の新緑、紅葉は特に美しく、秋田ー青森県境の白神山地のブナ林が世界遺産になった事で一躍有名になった。花は5月頃花付き、雄花は下に垂れ、雌花は上向きに付く。秋には実を食べることもできる。

イギリスのブナはBeech (Fagus sylvatica) と呼ばれるものがそれで、樹皮は黒い。



今月の聖句

あの方は、ここにはおられない。かねて言われていたとおり、復活なさったのだ。

(マタイ28章6節)



鹿児島ワイズメンズクラブ
WEBサイトはこちら▶



全国大会出場

鹿児島 YMCA の大会チームである「CAST Magic」小学校低学年チーム、高学年チーム、中高生チームの3チームが、3月下旬に行われたチアダンスの全国大会「USA Nationals 2024」出場しました。それぞれが次につながる演技が出来ました。



第10回鹿児島YMCAチアダンススクール発表会開催

4月14日（日）宝山ホールにて、第10回となりますチアダンススクールの発表会を開催しました。800人以上を超える一般入場もあり、盛大に執り行うことができました。第10回を記念して、かつて在籍していたOGたちも集結。大変ににぎやかな発表会となりました。観に来ていただいた皆様ありがとうございました。



鹿児島YMCA 新内 博之